

市長壁某及当地半議団員十余名の者煽動的熱辯を奮いて工場と調停者との交渉の顛末を述べ或は所有志との交渉を訴へ以て益々戦闘をかりかきるを力説し、解雇通知の取消し其他累前同様の要求をなす事を協議し更らば本半議は就て本月二十七日出勤時刻より阪鉄工所桜島工場 築港工場門前より労働同盟本部より発行したる工場半議應援の宣傳ビラを配布しこれを以て既因島工場より廻航の修繕船石工場に到るり次いで作業を着せし東西相呼應するの順備出来居る旨を告げ或は香川縣農民組合より米三千俵送り等と種々の宣傳を試みたり、一方桜島工場、築港工場等の職工は既一先年一部煽動者等より東かられて辛苦経験ありしを以て返つて因島工場従業員の時期を通せざる無謀と再び彼等の徹を踏むの愚を笑ひて更らざる之を應じたりと言ふ。

形勢斯くの如くなるを以て工生所有志は大いに之を憂慮し本日上午八時三十分頃より一般所民の調印を取り以て所民が漸時生活難を訴へるの余蘊なき旨露當局より申出で調停の労を哀願するところなり。

然れども一方町民中にも多議団に應援する者も並出例へば多議団より昨日発表せる會の依れば

- 白米三十俵 香川縣農民大會 白米三十俵 因島理髮組合
- 金二十円 穂波呉服店(土生) ラム木五箱 遠崎太吉(土生)
- 柏餅三百個 麩中屋 大熱羅五箱 山口(土生)
- 金二十円 田熊電燈従業員一同 夏密柑千個 萩尾

大正座前久保商店は夫拂期限を附せおし一城廣を申出せ或は三座土井病院は東價診察料等を現金より申出せり此等事多議団より申入る等あり。

或は所有志と稱する者も調停の労をとりんとする者あり或は多議団員ありするも疑はるる者も其數多し或は吾々は職士は世話をなすつゝあるも會社には更なる世話をなすし稱する者即ち所民成立と工場と如何の密接なる関係あるやを知らざるが如き近眼者流も等々言を弄すが向て申出たて既已に混沌たる状態を呈するに至り。